

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 16日

事業所名 放課後等デイサービスライフイズビューティフル

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			学習や絵本、運動などのスペースを仕切りで有効活用している。	活動によって室内と外をうまく活用している。
	2	職員の配置数は適切である	3	2			送迎時間が重なる時間がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	1		移動が難しい場所は職員が対応している。	車椅子用の身障用のトイレを設置している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5				日々、業務改善を意識し連携を図っている。システムやサーバーで管理している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5				関係機関に相談して対応している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4				無回答1 ホームページを活用している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	3	1		早めに改善していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			毎年研修会を開催している。	県外からSSTや性教育の講師を招いて研修を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5				エイブルを活用している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1			エイブルを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5				スタッフ全員で共有している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5				就職や学習、運動など様々な活動を取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5				地域移行と自立に向けて支援を提供している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5				計画相談保護者のニーズの確認を行い進めている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5				申し送りで確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5				申し送りで確認している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5				スムーズに共有できるように付箋紙を活用している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5				モニタ以外でも必要性があれば見直しを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3	1			無回答1 総合的に支援を行うことを大切にしている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	5				事前に情報共有を行い、会議に反映している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	5				気になることがあれば直ぐに確認を取るよう している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	2	2			無回答1 対象の児童の在籍がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	4	1			関係機関に連絡し共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	5				同行などして情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	2		1		無回答2 保護者から情報提供をして頂いている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	4	1			日頃から地位と関わることを意識して交流し ている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	2	2	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	5				モニタリング以外でも様子の確認を行えるよ うにしている。
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	3	2			SSTの研修等に参加してもらい行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	5				受け入れ前の面談にて行うようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	5				事例等を参考に助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		4	1		コロナ禍で開催ができていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	5				早急に対応するように心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	2	2			無回答1 HPを活用している。
	35	個人情報に十分注意している	5				サーバーに移行中。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	4				無回答1
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	4	1			地域移行を意識しながら運営を行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	1	1		警察署と連携しながらマニュアルを作成している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5				年に2回、行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5				県外から講師をお呼びし、研修に参加している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	2			無回答2 対象の利用者さんがいません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	2	1		保護者のみの確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5				ヒヤリハットを活用して共有している。